

映画『星の国から孫ふたり』 無料上映会 & シンポジウム

岐阜市会場 4月10日(日曜日)

開場10時 無料ブース 上映11時から13時

シンポジウム+会場デスクッション 解散16時

会場:メディアコスモス みんなのホール 席数230

500-8076 岐阜県岐阜市司町40番地5

美濃加茂市会場 4月17日(日曜日)

開場13時 無料ブース 上映14時から16時 解散16時30分

会場:美濃加茂市生涯学習センター

505-0041 岐阜県美濃加茂市太田町3425-1 席数200

● 両会場とも字幕・手話通訳あります。

非営利団体・企業等の活動PRブース出展無料、事前申込必要です。
但し、著しい営業行為はお断りします。(テーブルだけ準備します)



文部科学省選定作品
厚生労働省社会保障審議会推薦児童福祉文化財
助成:文化芸術振興費補助金
あいち国際女性映画祭2009出品



映画のあらすじ

3歳になる孫と久しぶりに再会した祖母。だが、かおるは、まだおむつも取れず、まるで宇宙語のような言葉を発し、医者に診てもらおうと「自閉症の疑いがある」との診断。夫の母は、「子育てに問題があるのでは」と妻を責める。一方、まわりは「自閉症って不思議がいっぱい」と前向きに日々の成長を見守る。発達障害の専門家が訪れ、アメリカでの積極的な自閉症(オーティズム)への早期発見、早期療育の取り組みは人々が勝ち取ってきた」と語る。米国とスカイプで交信しながら発達障害の専門家になる勉強を始める親族も現れ。そんな時、妹も自閉症だと認定されてしまう。小学校の特別支援学級に入学し、母をなくし心を閉ざした海外育ちの少女と出会い、言葉を越えた交流が始まる。家族は「自閉症について知ってもらおう」と地域の人たちへ支援の輪を広げるために街へ出る。

門野晴子のノンフィクションの著作。カリフォルニア州パークレーで育つ自閉症(オーティズム)児の成長を描いた作品に、『星の国から孫ふたり「自閉症」児の贈りもの』として映画化された。

企画・監督:槇坪寿鶴子 製作:光永憲之 企画制作パオ株式会社 <http://www.pao-jp.com/>

シンポジウム

シンポジウムは、岐阜県の市民活動を長年みてこられたかた、自閉症保護者会長、社会問題と向き合ってきたかた達と、会場の皆さんとで、私たちは何が出来ないているのか、何をしたいけるのだろうか、道しるべを探るようなシンポジウムになればと企画しております。

パネラーデスクッション&会場デスクッション(岐阜会場)

主催 上映実行委員会

後援 岐阜県社会福祉協議会
岐阜市
美濃加茂市
岐阜市教育委員会
美濃加茂市教育委員会
岐阜市社会福祉協議会
美濃加茂市社会福祉協議会
岐阜盲ろう者友の会
他、障がい者福祉サービス事業所
障がい者生活支援活動グループ
国際ソクタ26地区岐阜ソクタクラブ
岐阜新聞・ぎふチャン
FMらら76.8 ラインウェーブ(株)

パネラー (敬称略)

池谷尚剛(岐阜大学教育学部教授・日本特殊教育学会理事)

後藤三郎(元ソフトピアJAPAN専務理事)

原美智子(ぎふNPOセンター専務理事・NPO法人スマイルBasket理事長)

笠井博政(障がい者農 土里夢ファーム取締役 OKB総研調査部副部長)

劉 永昇(風媒社 編集長 大学非常勤講師)

一柳裕二(手話通訳・盲ろう介助通訳者・NPO法人ナイスデイ副理事長)

司会 高井実枝(辻 実枝)アナウンサー(岐阜会場)

光永房代 アナウンサー (美濃加茂会場)

装賀きもの学院
NPO法人和の未来
株則竹商店 則竹グループ
ミスタータイヤマンみのかも
NPO法人希望舎(びーすまいる)
株名濃エンジニアリング
NPO法人障害者支援つっかいぼう
セルフゆたか 笑顔工房
ジグソーパズルジャンプ
青木文子司法書士事務所
株土里夢ファーム
居酒屋おおだる 一宮
国際ホロン研究所
株リタッグ
可児カルチャーセンター

株ティーシージャパン
株清香苑
東和組(株)
NPO法人プラス・ワン(むくのき)
株孝美設計
株白川園本舗
株スーパー魚周
お人形処 橋本屋
風媒社 出版
株農トレ
株エヌ・デイ・シー
株ドリームチャレンジ 海空
鰻一番
株アイジーアイ
NPO法人ナイスデイ 株ピュアパルス

開催のメッセージ

映画での、ゆれる家族と、前向きに変化してゆく人々。観ている私たちが心の中に変化を感じる気がしてまいります。知らないことを異なるから傍観したり、距離を置いたりするのではなく、ともに知り合うことで理解が深まってゆく、尽きることのない出会いへの気づきの様に思えてまいります。有名俳優と友情出演と、何より故榎坪多鶴子さんたちが、魂を込めた結果、自閉症を通し私たちがもっと心豊かに暮らしていけるのではないかという学習をうながす、あたかも未来への提案のように思えます。

自閉症での出来事が描かれています。自閉症も、障がい者も、分け隔てなく人の数だけ状態は多様であります。映画を通し理解できることには限度があり、障害は伝わらないかもしれませんが『共生』が今以上に、私たちの心に根づいてくれることを望む、有志により、企画実行されました。

ぜひ、たくさんのかたにご覧いただければ、うれしく思います。

実行委員(広報 会場 協力等)

小栗真理子 山下真 藤中広 金子幸子 宮口美砂 峯本智一 大西鈴彦 板津幹彦 有我延久
江崎忠男 丹原美穂 福永仁志 丸田千恵子 吉村留美子 岩田美義 光永房代 岸上慎次郎
市川賢治 平田純一 笠原聡太郎 鈴木道夫 伊藤健夫 北川勝紀 佐藤孝則 林尚孝 伊藤洋
森田友 藤田純輝 白木佳孝 桂川直也 (2月中旬時点)

Special Thanks ・雨漏りストップ材 製造 障がい者福祉サービス事業所および協働グループ
(株)ティーシージャパン NPO法人ナイスデイ (有)ピュアパルス
・印刷関連 風媒社

実行委員役員(発起人)

原美智子 後藤三郎 一柳裕二 劉永昇 氷川剛 水野高伸 河合康幸 青木文子 桂川正人

このイベントは、個人・官公庁・福祉・市民活動・企業の、表に出ない、たくさんの有志にも支えられ実行されています。

URL <http://www.npo-work.com/hosinokuni/>

翻訳 translate.google: English Korean Portuguese Chinese

実行委員会事務局 お問い合わせ 090 1479 4459

info02@npo-work.com



席数に限りがございます。席予約をお願いします。受付メール：info02@npo-work.com